



三刀屋高等学校

平成28年
正月

三刀屋高校をご支援していただきませす皆様へ
初春のお慶びを申し上げます
本年もよろしくお願ひ申し上げます

三刀屋高等学校教職員一同

雲南の春



雲南市三刀屋町給下の峯寺遊山荘より斐伊川・木次大橋・JR木次駅方面をのぞむ



MITOYA

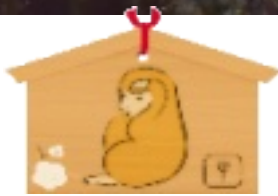
島根三刀屋
県立高校

蒼雲

学校だより
第103号

【発行所】
三刀屋高等学校
〒690-2404
雲南市三刀屋町
三刀屋912-2
TEL: 0854-45-2721
FAX: 0854-45-5630

【印刷所】
有限会社木次印刷
〒699-1312
雲南市木次町山方
630-5
TEL: 0854-42-8133
FAX: 0854-42-8155

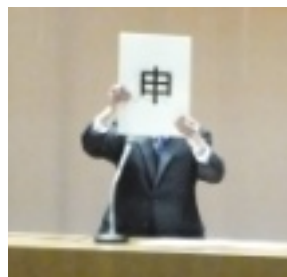


年頭挨拶

< 3学期始業式訓話 >

責任十代！
申年にちなんで「自分の意見を持ち、それを言う年」に

校長 恩田 佳雄



明けましておめでとうござい
います。平成28年が明け、本
日、3学期が始まりました。
充実した冬休みを過ごしたこ
とと思います。
今年の干支は申です。申の
イラストを年賀状に使った人
も多いと思います。「さるど
し」の「さる」はどういう漢
字か知っていますか。動物の
「さる」は「猿」と書きます
が、「さるどし」の「さる」
はこの漢字ではありません。
「申」という漢字を書きます。
「申」と「猿」はどういう
関係でしょうか。朝日新聞の
1月5日の天声人語によれば、
「申」という字に「猿」の意
味はなく、関係はないそう
です。「申」は、もともと鋭
く光る稲妻を描いた甲骨文字
で、ピカッと光り、地上に向
かって伸びることから、相手
に何かを伝える意味で使われ
るようになったと言われてい

ます。「意見などを申し述べ
る」「申請」「申告」などと
使われています。つまり、
「申年」は漢字の意味からす
ると「自分の意見を相手に伝
える年」と言えます。
2学期終業式で「責任十代」
という話をしました。70年ぶ
りに公職選挙法が改正され、
今年には歴史に残る年となりま
す。18歳から投票権が与えら
れ、予定ではこの夏の参議院
選挙から投票することになり
ます。この「申」のもともと
の意味の如く、「自分の意見
を持ち、それを申し述べてほ
しい」「自分はこう思う」と
自分の意見を述べてほしい。
「猿まね」ではなく、自分の
意見をどうしようと述べてほ
しいと思えます。
もう一つ「申年」にちなん
だ話をします。三猿という言
葉があります。猿が目を覆い
(見ざる)、耳を覆い(聞か
ざる)、口を覆う(言わざる)
ポーズをとっているイラスト

を見たことがあると思います。
「見ざる、言わざる、聞か
ざる」の意味は2つあります。
一つは、「自分に都合の悪い
ことは、見ない、聞かない、
言わない」「自分に都合の悪
いことはあえて知らないふり
をする」ことで、「猿を決め
込む」という言葉もあります。
二つ目は、これが本来の意
味ですが、「他人の欠
点や悪いところを見ない、聞
かない、言わない」という戒
めです。人のあらさがしをし
たり、人の悪口は言わない。
今風で言えば、人のあら探し
をして、ネットに載せたりし
ない。集団生活や学校生活を
おくる上での戒めです。
この三猿は、日本語の猿と、
「ざる」の語呂がいいので、
日本だけで使われる表現だと
思っていました。同じものが
中国、朝鮮だけでなく、イ
ンド、さらにはエジプトなど、
世界各地にあるそうです。英
語にもThree wise monkeysと
いう表現があります。インド
独立の父マハトマ・ガンジー
は、常に3匹の猿の像を身に
つけ、「悪を見るな、悪を聞
くな、悪を言うな」と教えて
いたそうです。
申年にちなんで「自分の意
見を持ち、それを言う年」、
「他人のあら探しをしたり、
言ったりしない」という年に
してほしいと思います。本年
が君たちにとってよい年とな
るように祈っています。

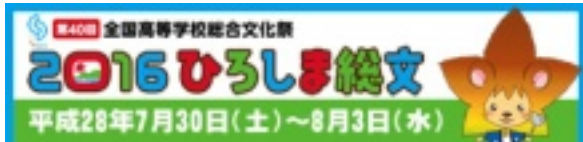
ご声援をお願いします

2016年の活躍舞台

- 3月 全国高等学校選抜大会(男女ソフトボール)
(少林寺拳法)
- 4月の体育部は中国大会県予選を中心として
- 5月末から島根県高等学校総合体育大会
- 7月末から全国高等学校総合体育大会(中国5県開催)
・さくらおろち湖(尾原ダム湖)では
ボート競技開催



7月末から全国高等学校総合文化祭広島大会



- 10月 国民体育大会(いわて国体)
- 10月27日(木)、28日(金)
総合学科の全国大会を島根県で開催
・初日は三刀屋高校も会場

地域の皆様にもお世話になります



平成28年は
全国区の
活躍舞台へ



2015年末拾遺物語

年末に積み残した話題を拾いました

雲南市立西小学校で

12/28

たよれるお姉さんお兄さんです

チャレンジ・イン・ウィンター

学習会の助っ人に三高生

冬休みに入った暮れの28日の午前、雲南市立西小学校(大東町仁和寺)の児童の学習



かわいゆい!

小学校の先生と一緒にサポートする三高生

会に、本校生徒10名が学習支援役で参加した。

「チャレンジ・イン・ウィンター」と名付けられた同小年末恒例の学習会で、春殖交流センターと幡屋交流センター



『劇団ハタチ族』365日公演 千穂楽

演劇

ゴール前の2日間(12/15、16)

三高演劇部も5度目の出演

12/31

今後本校生の積極的な参加を期待したい。



チェリヴァホール1Fロビーでのリーディング公演



雲南市を拠点に県内外で活躍中の『劇団ハタチ族』が木次町のチェリヴァホールで昨年の元旦に始動した「365日公演」が、大晦日に見事に千穂楽を迎えた。観客数がゼロになった時点で公演終了という前代未聞の挑戦に、本校演劇部も計5回約10日間賛助出演し、12月15、16日の両日とともに19時半から、チェリヴァホール1階ロビーでリーディング公演(朗読劇「注文の多い料理」「夢十夜(第八夜)」)を行った。

「365日公演」は、劇団の代表を務める西藤将人さんの三夜連続のワンマンショーと、大晦日のホール満員御礼(有料)の感動の千穂楽で大願成就となった。

▽『劇団ハタチ族』とは?

2011年、米子市出身の

西藤将人氏が演劇ユニットとしてハタチ族を始動し、2013年1月に『劇団ハタチ族』を旗揚げ。現在は雲南市を拠点に10人ほどのメンバーで活動し、演劇を日常にしたいと日々邁進中。演劇のまち雲南市の魅力も発信中♪

ところで、何でハタチ族? いくつか聞いてみたいと思っていましたが、年では負けませんヨ、俺たち総務部教員(編集部事務局の半数)まもなく還暦族!

▽千穂楽(せんしゅうらく)多くは「千秋楽」と書いて、芝居や相撲等の興行の最終日を意味しますが、「秋」の字の中に「火」が入っています。劇場では「火」を嫌うため、「穂」の字を使うことが多いようです。

柔道

全国高校選手権島根県予選

(1/9)10、県立石見武道館

【男子団体】

▽1回戦

三刀屋×○隠岐水産

(5人残し)

通常の大会では先鋒から大将戦まで、対戦ごとに両チームの選手が入れ替わるが、今大会は春の全国選抜大会と同じく、負けるか引き分けるま

で同一選手が対戦相手をかえながら勝ち続けるルール。隠岐水産高校は90kg級の重量選手が登場し、中軽量級の三高勢の初戦突破はならなかった。

【男子個人】

▽66kg級

石田一伎(2年)

ベストエイト

バスケットボール

島根県高校新人戦

【男子】(1/9、松江南高)

初戦突破

▽1回戦

三刀屋(65)・52松江南

▽2回戦

三刀屋59(68)出雲

【女子】

序盤リード

延長戦の末に惜敗

▽1回戦

三刀屋58(63)安来



放送

総文祭放送部門島根県大会

(12/17、いわみーる)

7月末からの全国高等学校総合文化祭広島大会につながる標記県大会には、松江地区予選を経て朗読部門に小澤星斗さん(1年)、アナウンス

部門に高見ひのめさん(1年)が出場したが上位入賞はならなかった。

1月末には、全国高等学校総合文化祭広島大会放送部門のプレ大会として、中国大会

→写真は野球部保護者提供

野球部のほか、すべての部活動の活躍を祈願してくれました。



保護者会の皆さんと初詣(三刀屋天満宮)で必勝祈願

現役生も卒業生も
そして未来の三高生も
ともに夢を
語りあいましょう

夢を目指そう三高で！
&卒業後も母校の仲間と…

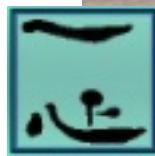
野球部編

野球部OBは
秋の『マスターズ甲子園』出場を目指します

▼エキシビジョンマッチ
(11月22日、
湖陵総合公園野球場)

三刀屋高OB(5)・3大東高OB

↓OB会のホームページの題字「一心」は、会員一丸となって三高野球部を盛り上げていくという気持ちをこめて選んだそうです。



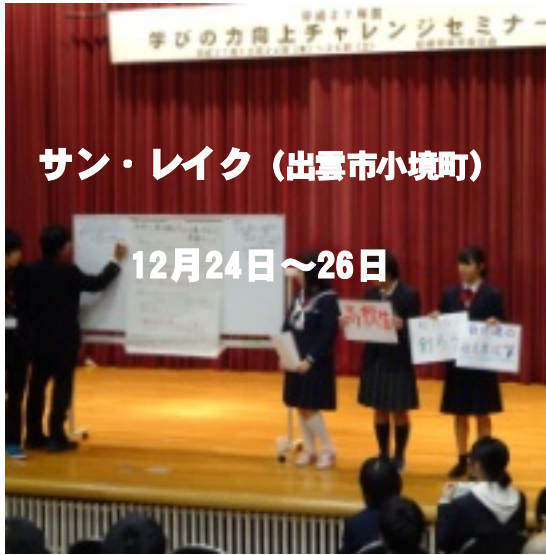
高校野球OBチームによる甲子園大会があることをご存じだろうか。13回目を迎える今年の秋の『マスターズ甲子園』には、初めて島根県代表チームが参加することとなり、昨年からの準備が進められてきた。11月には、県内参加9校のOBチームが集ってエキシビジョンマッチが行われ、三高OBは大東高OBと対戦して機運を盛り上げた。

当日は、応援を含めると幅広い世代から約30名の三高OBが集い、ベンチも応援も大いに盛り上がる交流戦となった。すでに今春予定の県大会の組合せも決定し、初戦で松江東高OBチームと対戦することとなっている。注目！

野球部に限らず、部活動においても保護者会やOB会等を通じ、物心両面にわたってご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。今年もご協力をよろしくお願い申し上げます。



昨年11月開催の全国大会を告知したポスター。平成28年度の第13回大会には島根県代表が初出場する。



サン・レイク(出雲市小境町)

12月24日~26日

「学びの力向上チャレンジセミナー」
 蛍雪時代(1、2年冬休み編)

主催：島根県教育委員会
 共催：島根県健康福祉部医療政策課
 対象：県立学校で大学進学を希望する高校1年生



図書委員会
図書館クリスマス会

吹奏楽

2学期末の12月17日(木)の放課後には、図書委員会主催のクリスマス会が開かれ、クイズを交えてスクリーンに映し出した絵本の読み語り(写真上段)、吹奏楽部のミニコンサート(写真下段)を楽しんだ。
 また、学期末には水木しげる氏追悼のコーナーが館内に設けられ、たくさんのお客様が紹介された。



「社会の一員として
 夢の実現に向かう」ために

島根県が主催する標記セミナーは、「地域や社会に貢献しようという気概を育て、自己の目標設定の一助とする」等を目的に、高校1年生を対象として2泊3日の日程で島根県立青少年の家(サン・レイク、出雲市)で開催された。今年度のセミナーには、本校から小田千尋さん(1年)が参加し、2泊3日の研修中は5つの研修プログラムやパネルディスカッション等を通じて、「島根が必要とする人材を」について理解を深めつつ、



本番前の緊張した楽屋練習

第39回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会

3年生引退後の初めての大きな大会は、少人数での演奏でかなりの緊張感だったようだが無事に終了。出場したクラリネット四重奏、金管八重奏ともに銀賞を獲得した。

▽クラリネット四重奏 銀賞
 演奏曲/レ・ジャルダン〜クラリネット四重奏のための
 演奏曲/ピアノとフォルテのソナタ

「クリスマス&正月」料理に挑戦

家庭科/フードデザイン(3年)

12月



なかなかの出来栄でした



の研修に参加したが、冬季は医師志望の高校生に限定し、三刀屋高校の2名を含む参加者5名が、出雲市民病院で在宅での看取りや家庭医のあり方について学んだ。
 午前中は医師に同行して、病棟の現場で患者といかに接するかを間近で観察。午後には、同病院家庭医の松本翔子先生から「余命僅かな患者さんが在宅での死を希望」した例をもとに、「その時あなたが医師ならどうするか？」をテーマにディスカッションした。

「高校生医療現場体験セミナー」

医師志望の高校生が
 現場体験研修 in 出雲市民病院

12/24

島根県が主催する標記セミナーは2006年にスタートし、今年の夏にも医療系進学者24名が雲南市立病院で

大学進学をめざす生徒にとって何が求められているのかを共感的に理解する機会となった。最終日にはグループ協議をもとに、「未来のために今必要なことは何か、社会と自分とのつながりをいかに認識し

▽今回のセミナーの目的は、次代を担う医師の育成を図ることが重要である。このため、高校生を対象に医療現場での体験や学習を通して地域医療や医師の仕事についての理解を深め、医師を目指すとする生徒を増やすことを目的に『高校生医療現場体験セミナー』を実施します。(主催者発表)

JR木次駅を出発するトロッコ列車「奥出雲おろち号」



三高新时代への胎動

地域でつなぐキャリア教育モデル事業実践校

(平成25~27年度、県教委指定)

シリーズ

地域とともに

第17回 木次線に新たな夢を託しませんか



錦織良成監督映画『たたら侍』を勝手に応援するシリーズ

と 木次線を応援する新シリーズ が隔月でコラボします



左の史料は、古代出雲歴史博物館に展示される1881年(明治14年)の「島根県管内耕地地々佃持丸長者鑑」の一部。山陰両県が一つの島根県だった時期の、地価に基づく長者番付だ。そのトップに位置するのは、中央上段の田部長右衛門。総額も大きかった(今日の売

斐伊川 今昔物語 第18回

木次線開業と鉄路に託した地域の未来

門(現雲南市吉田町)、これに続くのが近藤喜八郎(現鳥取県日野郡日野町根雨)。とも江戸時代からたたら製鉄を営んだ家で、たたらに必要な膨大な木炭を確保するために広大な山林も所有し、地価

あなたは木次線の全駅名が言えますか?

1	宍道	松江市
2	南宍道	
3	加茂中	
4	幡屋	
5	出雲大東	
6	南大東	
7	木次	
8	日登	雲南市
9	下久野	
10	出雲八代	
11	出雲三成	
12	亀嵩	
13	出雲横田	
14	八川	
15	出雲坂根	奥出雲町
16	三井野原	
17	油木	
18	備後落合	
		庄原市

雲南の物資輸送の大動脈が斐伊川から木次線にバトンタッチし、今年が宍道駅・木次駅間が開業して節目の百年を迎える。今も、雲南圏域に生活する高校生にとって大切な通学手段だが、昨年急浮上したJR西日本三江線の存続に関するニュースは決して対岸の火事とは言えない状況だ。大切な地域路線を多角的に捉え、新シリーズを木次線の存在意義と今後の展望をあらためて探る機会としたい(木次線を課題研究のテーマとする生徒が登場することも期待したい)。

JR西日本米子支社 木次鉄道部からプレゼント



急勾配が続く木次線の雨天時などに使用する砂です。車両前輪近くの管から砂を出して、線路と車輪を噛み合わせて空回りを防いでいるそうです。



進路目標実現(合格)めざす三高生に心強い味方
受験のお守りに「すべらない砂」

「すべらない砂」は誰が考案したのだろうか。こんな風に、楽しみながらユニークな発想・ひらめきで、新たな付加価値を創造することは高校生にも十分に可能だ。それが将来の起業に結び付くことも夢ではない。(以前、本紙で提唱した鉄分を含む赤コンニャク、名付けて「たたらばコンニャク」の生産も考えてみませんか?)

買価格としての地価とは算定方法が異なります。しかし、1901年の官営八幡製鉄所の操業開始が象徴するように、安価な輸入鉄鉱石を原料とする近代製鉄の発展により、田部家所有の雲南市吉田町の菅谷高殿も1921年(大正10年、旧制三刀屋中学開校の3年前)に操業を終え、砂鉄を原料とするたたら製鉄の灯が消えゆくこととなった。それはそのまま、たたらに従事してきた地元住民の生活を脅かすこととなった。経営者としての田部家、糸原家、櫻井家等は、たたらに代わる収入源、地域振興策に頭を悩ませることとなったが、打開策の柱となったのが木炭生産だった。たたら製鉄が大量に必要としていた木炭を、一般民需用に転換して販売しようという考えだが、県内都市部さらには山陽側に販路を拡大するために必要としたのが鉄路だった。現代は高速道路の延伸が望まれる時代だが、当時は全国的に「我田引鉄」、つまり鉄道建設が近代化の条件だった。

◆ 鍛上鉄道・木次線開業 ◆
現奥出雲町の糸原家も、13代当主武太郎氏がたたら製鉄を1922年に廃業し、以後農事改良と製炭業に着目し、仁多米や島根木炭の産地を高める努力を重ね、前後して鍛上鉄道を設立して社長に就任。第一次世界大戦中の1916年に宍道・木次間の木次線を開業し、以後もその延伸につとめた。また、昭和の初めから松江銀行頭取をつとめ、1941年には米子銀行と対等合併した。

本シリーズでも触れてきたように、斐伊川沿いに仁多郡へ、さらには山陽側への木次線の延伸は、一方で水運としての斐伊川の役割を小さくしたが、地域を守るという鉄路にかけた姿は、「たたら侍」の魂と重なるふるさと雲南への熱い思いだけに違いない。時代の変化に適応することで、生き残り新たな発展に尽した先人の姿に学びたい。ただ単に存続を求めるのではなく、木次線に新たな夢を託したい。

グローバル(グローバル&ローカル)社会に挑む三高生へ/お年玉代わりのお土産話



魚を提供する支援より、魚を釣る術を伝える支援活動

現地の民族衣装で登場した中曾先生



YOUは何しにルワンダへ?

産業社会と人間

1年

10年後の自分の姿を想起するライフプラン作成の参考にと、11月末に本校に着任した中曾先生に2年間のルワンダでの活動の様子を語ってもらった。スライドを用いて最初の1時間は、ルワンダと現地の人々の暮らしぶりについて紹介。2時間目は、現地の中高

進路指導は「生き方指導」につながる。総合学科の本校でも、キャリア教育を通じて年間さまざまな講師陣をお迎えし、先達の生き方に触れながら、自分の将来を探るプログラムを設定している。今回は1年生の授業「産業社会と人間」の中で、前号で紹介した中曾先生がJICA(国際協力機構)青年海外協力隊の一員として2年間アフリカのルワンダで活動した様子を語ってもらった。

今、世界中がこの笑顔に学ぶ時！ 20年前の悲劇を乗り越えて国作りをすすめるルワンダ

【ルワンダ共和国】メモ

多数派のツツ族と、少数派のツチ族との部族間対立からおこった1994年の100万人大虐殺の悲劇を乗り越え、国民融和・和解のための努力が続いている。他のアフリカ諸国に比して汚職の少なさ、治安の良さは特筆される。女性が国会議員に占める割合は57.5%で世界一(2014年10月現在)。アフリカ諸国の中で最も人口密度が高い。 <外務省HPより>

▽今私たちが勉強していることが、将来いつ、何に役立つかわかりません。だから今を一生懸命取り組むことが大切なんだと思いました▽物だけの支援ではなく、その後にも継続して役立つような知識、技術を伝える支援が大切なんだと思います▽日本と同じようなことをするのはなく、

等学校の生徒と教員に対する理科教育に係る支援活動の様子について紹介してもらったと同時に、なぜ青年海外協力隊の道を選んだのか、2年間の体験から得たこと等について熱く語ってもらい、最後は「どんな自分になりたいのか、少しでも具体的に考え、今の勉強を大事にしてほしい」とエールを送ってもらった。 【生徒の感想(抜粋)】ー

家族にも心配をかけぬように!

鍵掛けだけでなく、被害者・加害者にならぬよう 自転車マナー全般にも気を配ります!

自転車の明かりが見えてほっとする部活の孫は夕闇の中

▽日野三喜子さん(白梅短歌会/三刀屋町)

(月刊「島日たいむす」平成28年1月号掲載)

(自転車の) 秋の鍵かけ甲子園2015

第3位 表彰式に行ってきました



恩田校長と交通安全委員長の松林さん(2年)

前号で既報の通り、島根県警が主催した昨秋の「鍵かけ甲子園」で本校は参加32校中第3位となり、12月17日に松江市の島根県警本部で行われた表彰式に生徒会交通安全委員長松林李樹さん(2年)と恩田校長が出席した。習慣付けで徹底できるようになった自転車の鍵掛けに加え、自転車マナー全般の向上が期待される。

BLACK BOTTOM BRASS BAND LIVE! in雲南

吹奏楽

プロと合同演奏(次号で詳報)

今月16日(土)、ニュー・オリンズスタイルの最高にゴキゲンなブラッソバンド「ブラックボトムブラ

スバンド」が加茂町のラメルにやって来た。公演の途中では飯南・横田・大東・三刀屋の四高校吹奏楽部が



コラボして「ルパン三世のテーマ」を合同演奏した。(当日の様子は次号で詳報の予定)

日	曜	学校行事等	部活等
1	月		
2	火	1年道徳教育 2年人権・同和教育講演会	
3	水		
4	木		写真~8
5	金	第3回漢字検定	
6	土	土曜補習	
7	日		箏曲
8	月		
9	火		
10	水	試験発表 6限授業	
11	木	建国記念の日	
12	金	閉寮	
13	土	土曜補習	
14	日	閉寮	
15	月	6限授業	
16	火	1・2年防災教育	
17	水		
18	木	学年末試験1日目	
19	金	学年末試験2日目	
20	土	学校開放	
21	日	第3回英検2次	
22	月	学年末試験3日目	
23	火	学年末試験最終日 1・2年身だしなみ指導	
24	水		
25	木	国公立大前期日程試験 第3回PTA生活指導委員会兼 PTA人権・同和教育委員会	
26	金	第2回PTA評議員会	
27	土	土曜補習 学校開放	
28	日		
29	月	3年人権・同和教育講演会 3年身だしなみ指導	



日	曜	学校行事等	部活等
1	火	卒業式準備・予行 同窓会入会式 PTA会報発行	
2	水	卒業式	
3	木	2年進研M模試 2年就職・公務員ガイダンス	
4	金	2年進研M模試 2年就職・公務員模試	
5	土	土曜補習 学校開放	
6	日		
7	月	高校入試会場準備6限~	
8	火	高校入試 公立大学中期日程試験	
9	水	特別休業日	
10	木	1・2年スタディサポート 1・2年桐原小論文模試	
11	金	6限授業	
12	土	国公立大後期日程試験	陸上



ご案内 ぜひお越しください

2/7 (日) 入場無料



三刀屋高校箏曲部
演奏曲目 「飛天」(作曲:水野千鶴)

<部員からのご案内>
三刀屋高校箏曲部は日之蔵先生のご指導のもと、2年生5名、1年生3名の計8名で楽しく活動しています。今回は全員で十七絃の合奏曲に挑戦します。リズムが難しく、合わせるのに苦労した部分もありますが、十七絃の幻想的かつ暖かく包み込む様な音色の特徴をいかながら、全員で楽しんで演奏したいと思います。

1
第14回島根県立文連日本音楽部門成果発表会
5校合同の新春演奏会
箏曲

2 第43回島根県高校写真展 入場無料

2/3(水)~8(月)

写真
会場: 島根県立美術館(松江市) ギャラリー

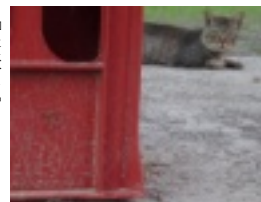
<展示作品本校分>

『往年』
板持乃野可(2年)



『夢追い』小池ななみ(2年)
来年度全国高総文祭出品へ

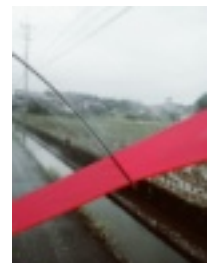
『眼差し』
小池ななみ(2年)



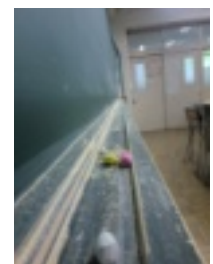
『不意』
廣戸愛永(2年)



『凜』
小池ななみ(2年)



『雨の日』
田部沙織(1年)



『チョコレート』
福岡由菜(1年)

春と秋のコンクールで特選となった作品の中から出品した7点です。

さんこう
三高91年物語
第20回 なくなった修学旅行

昭和40年代以降、島根県
の高校を卒業した者が、県

外の進学先や就職先で周囲
との会話から気付いたのが、
「他県では、高校でも修学
旅行があるのが普通」とい
う驚くべき現実だった。島
根県の高校の大半が修学旅
行を実施しなくなっていた
からだ。

本シリーズでも紹介した
ように、旧制三刀屋中学校
1期生が昭和2年に九州方
面に修学旅行に出かけて以
来、戦中・戦後直後を除き、
昭和25年に復活して以降も
修学旅行は思い出深い学校
行事だった。昭和31年の
「島根県立高等学校修学旅
行規定」はいくつかの条件
を提示しつつも、修学旅行
実施を禁じたものでは決し
てなく、本校でも「遊覧的
にならない様、実社会の様

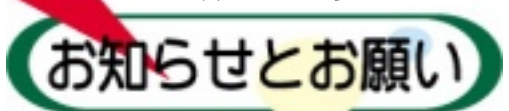
子や各種会社官庁等の見学
ができるよう考慮され度
い。その点九州より東京がよい
という保護者意見を、PT
A総会報告の形で出してい
る。そのためか箱根、日光
東京方面への修学旅行が続
いた。

この頃より県内全域で修
学旅行の実施が見送られた。
昭和45年の大阪万国博覧会
は、半年の会期で国民の半
分が会場を訪れたほどで、
この時は本校でも二陣に分
かれて万博見学旅行団を送っ
たが、修学旅行そのものの
復活とはならなかった。

た「教育キャンプ」等の名
の集団宿泊研修は、形を変
えながらも在学中の思い出
深い行事として続き、総合
学科に移行した現在では、
入学直後の「フレッシュマ
ンセミナー」と、2年次の
「東京研修」を宿泊を伴う
研修として実施している。

蛇足になるが、島根県内
受入れの可能性は? ◆
修学旅行団

保護者の皆様へ



1 PTA関係諸会合について

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。
さて、年度末が近付き、2月にPTA関連の諸会合開催
を予定しております。ご多忙のところを恐れ入りますが、
ご出席を賜りますようお願い申し上げます(お子様を通じ
て別途正式にご案内いたします)。

- ※主な会合(校外の会合除く)
- 2/25 PTA生活指導委員会兼PTA人権・同和教育推進委員会
- 2/26 PTA評議員会
- 3/18 PTA進路指導委員会

2 土曜補習について(1、2年生)

PTA主催の土曜補習を今学期も引き続き実施します。
出席状況も良好ですが、通常の授業日と同様に、欠席の
際には保護者の皆様から学校へのご連絡をお願いします。

3 3/2 (水)
卒業証書授与式

3年生の保護者・ご家族の皆様のご臨席を賜りますよう、
お願い申し上げます。正式なご案内は別途保護者宛て文
書で行います。

この学校だよりがお手元に届く頃には、すでに大学入試
センター試験を終えています。3年進学志望者にとって
はいよいよ受験シーズン本番を迎えます。
今のところ、インフルエンザ、ノロウイルスによる感染
性胃腸炎等の流行は本校でもありませんが、その分油断が
心配です。悔いなき受験となるよう、体調管理には万全を
期してもらいたいと思います。万が一高熱が出た際には必
ず医療機関で受診し、学校へのご連絡もお願いいたします。

編集後記にかえて

世界に求められる
「許し難きを許す」心
「如己愛人」の心
1年生を対象にした中曾先
生のルワンダでの活動報告
(6面参照)は、聴講した生
徒や教職員に深い感銘を与え
たようだ▼わずか20年前の、
犠牲者が百万人ともいわれる
大虐殺の悲劇を乗り越えて、
貧しいながらも今ではアフリ
カで最も治安の良い国となっ
たルワンダの歩みを詳しく聞
いてみたい▼ところで、戦後
70年の昨年、地元島根県でも
その功績があらためて評価さ
れた加納莞蕾(安来市広瀬町

出身の画家)をご存じだろ
うか。戦後、彼が日本人戦犯の
恩赦・釈放を求めて交渉した
相手は、自身も妻と3人の子
どもを日本兵に殺害されたフイ
リピンのキリノ大統領だった
が、莞蕾が目指したのは「日
本人戦犯釈放」のさらにその
向こうにある「恒久平和」だっ
た。三百通を超える嘆願書
の中で、大統領の心を最も動か
したと言われるのが莞蕾の次
の言葉だった▼「許し難きを
許す」という奇跡によつての
み人類に恒久の平和をもたら
し、「目には目を」というこ
とでは決して達成し得ないと
いうことを、これまで以上に
強く感ずる次第であります▼
ルワンダでもこの20年間、こ
の言葉に沿うような和解の歴
史があったのではないだろう
か。その道のりは、憎悪の再
生産と報復の連鎖が続く今日
の世界にとつて、今後の大き
な道しるべとなつて欲しい。
最後に、フィリピンの日
本人戦犯全員の釈放を発
表したキリノ大統領の声
明の一部を紹介させても
らう▼私(キリノ大統領)
は妻と3人の子どもとそ
の他5人の家族を日本人
に殺されたため、彼等を
赦そうとはよもや思つて
もみなかった。私は私の
子どもや、国民がやがて
はわが国の恒久の利益の
友となるかもしれない国民
に、憎悪を受け継がせ
ないことを欲するが故、
これを行うのである。
(編集長記)